

第25期決算公告

2024年6月12日

東京都千代田区神田神保町二丁目36番地1

ディサークル株式会社

代表取締役社長 内田 晃司

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	685,289,471	流動負債	411,160,183
現金及び預金	252,434,210	買掛金	34,863,071
売掛金	66,745,415	未払金	23,803,567
前払費用	15,840,901	未払費用	23,556,102
短期貸付金	350,165,108	未払法人税等	27,069,500
立替金	155,000	未払事業所得税	914,300
貸倒引当金	△51,163	未払消費税等	12,406,500
		預り金	4,736,584
固定資産	274,692,594	前受収益	269,881,559
有形固定資産	4,835,956	役員賞与引当金	13,929,000
建物附属設備	3,351,453	固定負債	87,316,850
工具器具備品	1,484,503	長期未払金	1,906,850
		役員退職慰労引当金	85,410,000
無形固定資産	255,218,097	負債合計	498,477,033
ソフトウェア	254,406,134	(純資産の部)	
商標権	739,163	株主資本	459,773,763
電話加入権	72,800	資本金	85,000,000
		資本剰余金	4,278,496
投資その他の資産	14,638,541	その他資本剰余金	4,278,496
投資有価証券	2,953,200	利益剰余金	372,255,267
出資金	85,000	利益準備金	2,000,000
長期貸付金	280,368	その他利益剰余金	370,255,267
差入保証金	912,000	事業拡張積立金	200,000,000
繰延税金資産	10,407,973	繰越利益剰余金	170,255,267
		(うち当期純利益)	(56,760,932)
		自己株式	△1,760,000
		評価・換算差額等	1,731,269
		その他有価証券評価差額金	1,731,269
		純資産合計	461,505,032
資産合計	959,982,065	負債・純資産合計	959,982,065

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
- その他有価証券
- ・市場価格のない株式等以外のもの 時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出）を採用しております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産 定率法によっております。ただし、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。
- ② 無形固定資産
- ・市場販売目的のソフトウェア 見込販売有効期間（3年）における見込販売数量に基づく償却額と販売可能な残存有効期間に基づく均等配分額を比較し、いずれか大きい額を計上する方法によっております。
 - ・自社利用のソフトウェア 社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。
 - ・その他の無形固定資産 定額法によっております。
- (3) 引当金の計上基準
- 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
- 役員賞与引当金 役員賞与の支給に充てるため、支給見込額につき、当事業年度に見合う額を計上しております。
- 役員退職慰労引当金 役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。
- (4) 収益及び費用の計上基準
- ソフトウェア製品の販売 ソフトウェアの販売については、製品の引渡時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断していることから、製品の引渡時点で収益を認識しております。取引の対価は履行義務を充足してから1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。
- 受注制作のソフトウェアの販売 受注制作のソフトウェアの販売については、履行義務の進捗度を見積り、当該進捗度に基づき一定の期間にわたり収益を認識しております。なお契約における取引開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い契約については代替的な取扱を適用し、一定の期間にわたり収益を認識せず、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しております。取引の対価は履行義務を充足してから1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。
- 保守契約 保守契約については、履行義務が時の経過にわたり充足されるため、契約期間に応じて均等按分し、収益を認識しております。取引の対価は、受注時から履行義務を充足するまでの期間における前受収益の受領であります。

2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 5,917,662円
- (2) 関係会社に対する金銭債権、債務は次の通りであります。
- ① 短期金銭債権 399,583,986円
- ② 短期金銭債務 8,321,641円

3. 損益計算書に関する注記

- 関係会社との取引高
- ① 売上高 447,793,330円
- ② 仕入高 33,256,117円
- ③ 販売費及び一般管理費 83,717,986円
- ④ 営業取引以外の取引高 1,151,487円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	15,548株	—	—	15,548株
甲種種類株式	352株	—	—	352株

(2) 自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
甲種種類株式	352株	—	—	352株

5. 1株当たり情報に関する注記

- | | |
|----------------|------------|
| (1) 1株当たり純資産額 | 29,555円47銭 |
| (2) 1株当たり当期純利益 | 3,650円69銭 |